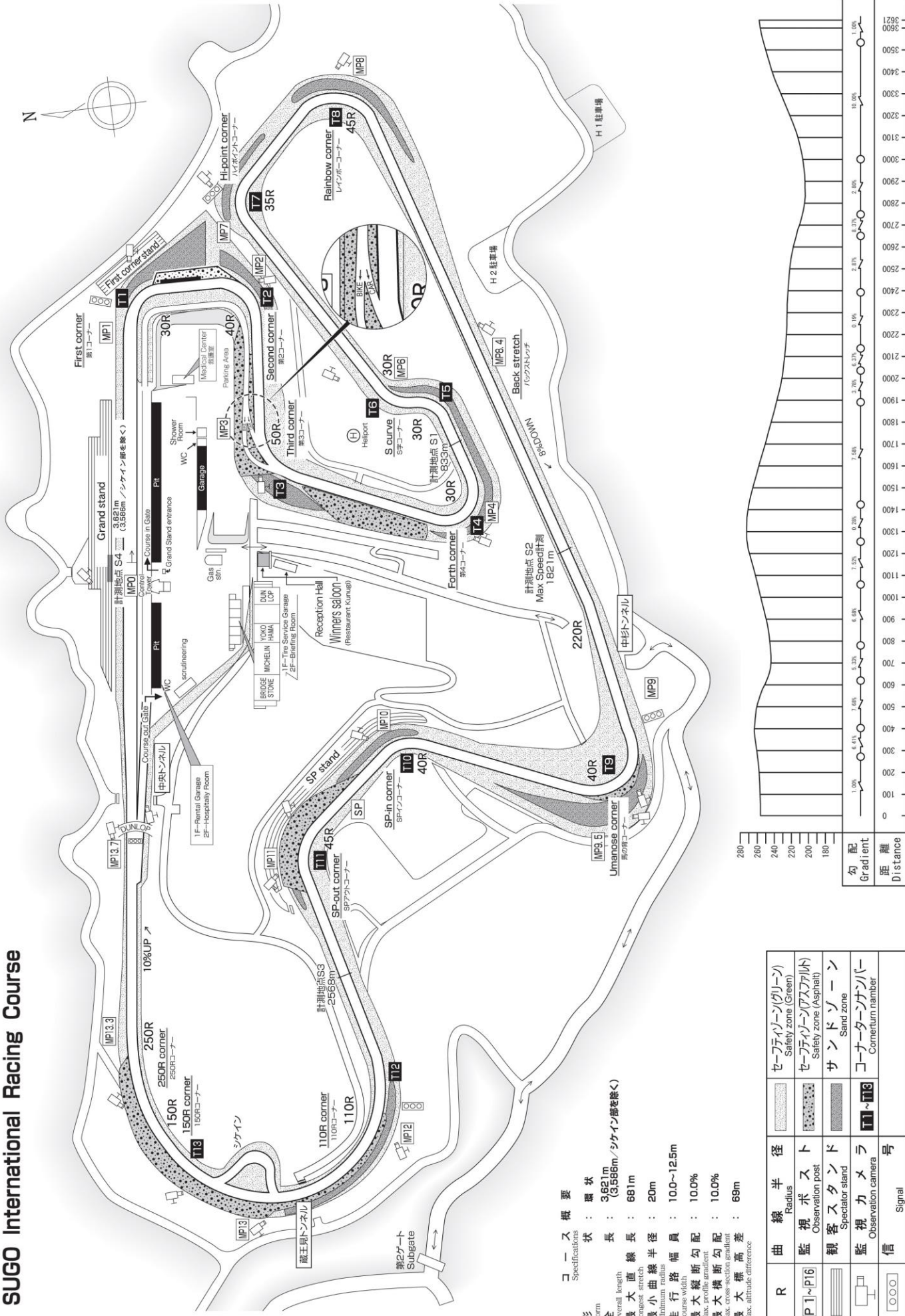


SUGO国際ナショナルレーシングコース 走行について



発行
SUGO SPORTS CLUB

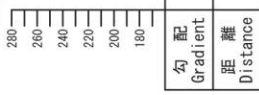
SUGO International Racing Course



コース概要

- Specifications
- Form 形状 : 環状
 - 全長 : 3,821m (3,586m / シケイン部を除く)
 - 最大直線長 : 681m
 - 最小曲線半径 : 20m
 - 走行路幅員 : 10.0~12.5m
 - 最大縦断勾配 : 10.0%
 - 最大横断勾配 : 10.0%
 - 最大標高差 : 69m
 - Max. altitude difference

R	曲線半径 Radius	監視ポスト Observation post.	観客スタンド Spectator stand	監視カメラ Observation camera	信号 Signal
P1~P16	セーフティゾーン(グリーン) Safety zone (Green)	セーフティゾーン(アスファルト) Safety zone (Asphalt)	サンドゾーン Sand zone	T1, T13	コーナーターンナンバー Cornerturn number



○SUGOサーキット利用者の心得

- ・サーキット走行を通じて、モータースポーツの素晴らしさ、楽しさを幅広い層へ伝え、その普及につとめる。
- ・サーキットで「技術」と「心」を鍛錬し、レース・競技では鍛えた腕を冷静沈着に発揮する。
- ・一般公道にあっては、他のドライバーの模範となるような運転を心がける。
- ・又、当施設内においてはルール・マナーを遵守し、ここに集まる全ての仲間が「ホームサーキット」として気持ちよく利用できるよう利用者全員で協力し努める。

※走行車両規定は最終ページにて確認する事。

- ・2輪走行車両規定
- ・4輪走行車両規定



●スポーツ走行をご利用頂くにあたって、次の決まりがあります。

1. 皆様が気持ちよくスポーツランドSUGOレーシングコースを走行できる為にサーキットスタッフの指示・指導には快く従って頂けること。
2. 2輪走行の場合、市販状態において125cc以上の車格を有すること。
(ミニバイククラスを除く)
3. 4輪走行の場合、トラック・オフロード車・車高の高いワゴン車等は走行をご遠慮頂いております。
4. 1回の走行につき、1マシン・1ライダー・1ドライバーです。
走行中、マシンチェンジや運転者の交代を行う事は出来ません。
※耐久前提の走行時間は除く。
5. 一旦購入頂いた走行券は、原則返金はございません。(走行中止を除く)
お客様がご購入したスポーツ走行チケットを他人に譲渡する事は原則できません。その事実が発覚した場合は、その後の走行をお断わりする場合がございますのでご注意ください。
なお、その場合の走行券の払戻し・返金は致しません。
6. 同乗走行は出来ません。
7. 飲酒運転の禁止。
8. SSCM会員証区分により1枚のカードで2輪、4輪(カート)の走行に有効です。
9. SSCM会員証提示で通常営業日の入場が無料。
※BIGイベント時は別途料金が必要となります。

【サーキット マナー】

10. 喫煙
決められた場所でのみ可能です。禁煙の場所では絶対に喫煙しないで下さい。
11. ゴみの処理
ゴミは分別して袋等に入れ、所定のゴミ集積所へ入れて下さい。
12. 場内での二輪車
事故防止のため、ヘルメットを着用して下さい。
13. 場内での移動
パドックや駐車場、通路を使用したマシンテストや、ブレーキテストを禁止します。
事故防止のため、場内は徐行です。
14. パドック・ピット
全て火気厳禁(喫煙含む)です。火花が発生する作業等も禁止します。
※引火の可能性のある暖房器具の使用も不可です。

【サーキットはグループでのご利用を】

15. サークット走行はその性質上、危険が伴います。
万一怪我してしまった際、マシンがトラブルに見舞われた際、クラッシュしてしまった際に、最低限帰りの手段を確保して頂く意味でもお一人ではなく、お友達・ご家族・ショップのスタッフ等とお越し頂く事をお願いします。
公共の交通機関はありません。

【走行前の車両確認】

◇走行する前には、次の事を必ず確認下さい。

16. 走行前、走行後の車両の点検・整備・ボルト類・足回り・ブレーキ類・オイル管理、液体漏れなど。
17. 装備の点検も忘れずに。
18. コース状態に注意いただく場所等がある場合、場内放送にてアナウンスします。聞き逃さないようにご注意ください。
例:コースの一部のみウェットになっている。コース内にてオイル処理を行った等。

個人でご用意頂く装備品 (2輪／4輪／カート)

◇2輪 ※装備品のレンタルは行っておりません。

19. ヘルメット

頭部を守る唯一のアイテムです。規格に通った2輪用フルフェイスヘルメットをご用意下さい。

小型2輪用ヘルメット・モトクロス用ヘルメットは使用できません。

<例> JIS規格126cc以上用スネル規格など。製造後少なくとも5年次以内の物をご使用下さい。



OK



NG



NG

※一度大きな衝撃を受けたヘルメットは、安全性が著しく低下します。状況により走行をお断わりさせて頂く場合がございます。

20. レーシングスーツ

ライディングスーツは必ず皮製のレーシングスーツをご用意下さい。

ツーリング用装備や破れ、ほつれ等で中の服が見えるスーツはNGです。

2ピースのスーツに関しては、MFJ公認規格を取得した物のみ使用できます。

※ヘルメットと同様に、スーツに破損が生じ補修が万全でない場合は走行をお断りさせて頂く場合がございます。



MFJ 公認規格(スーツ)



21. ブーツ

レーシングブーツをご用意ください。

OK



NG



22. グローブ

レーシンググローブをご用意ください。

OK



NG



23. ヘルメットリムーバー・アンダーウェア・脊椎パット・胸部パット

および、エアバック(別途装着義務規則確認)等の着用。

緊急時のヘルメット脱帽システム、胸部パット、脊椎パットが公認レース時には義務付けとなっております。その他アンダーウェア類を含め着用義務はありませんが着用することを強く推奨します。



ヘルメットリムーバー



アンダーウェア



脊椎パット



チェストガード



エアバック

◇4輪

※装備品のレンタルは行っておりません。

24. ヘルメット

規格に通ったヘルメットを着用して下さい。火災等を考慮して、4輪用ヘルメットを着用するのが望ましいが、2輪用ヘルメットでも走行可能です。2輪とは違い、オープンフェイスも使用可能ですが、スクーター用などの半キャップは使用できません。

※一度大きな衝撃を受けたヘルメットは、安全性が著しく低下します。状況により走行をお断りさせて頂く場合がございます。



OK



OK



NG

25. レーシングスーツ

NOMEX等の難燃繊維レーシングスーツをご用意ください。

FIA公認などの規格を通った製品が望ましいが、規格無しの場合でも最低限NOMEX等の難燃繊維ドライビングスーツ以上として下さい。メカニックスーツ、綿のツナギなどは使用できません。



OK

NG



F I A公認規格マーク(襟後)

26. レーシンググローブ

NOMEX等の難燃繊維レーシンググローブをご用意ください。



OK



NG

27. レーシングシューズ

レーシングシューズが望ましい。運転を妨げない範囲のスニーカーでも走行可能です。



28. アンダーウェア・フェイスマスク・ハンスデバイス



HANS (Head and Neck Support)



万一の火災に巻き込まれる可能性がありますので、着用する事を強くお勧め致します。

◇カート ※装備品のレンタルは行っておりません。

29. ヘルメット

4輪用又は2輪用のシールド付フルフェイスヘルメットをご用意ください。

30. レーシングスーツ

JAF・CIK／FIA公認レーシングスーツが望ましいが、革ツナギでも走行可能。
※綿ツナギ、エンカン服は走行不可です。

31. レーシンググローブ

カート又は4輪用レーシンググローブ若しくは2輪用レーシンググローブをご用意下さい。

32. レーシングシューズ

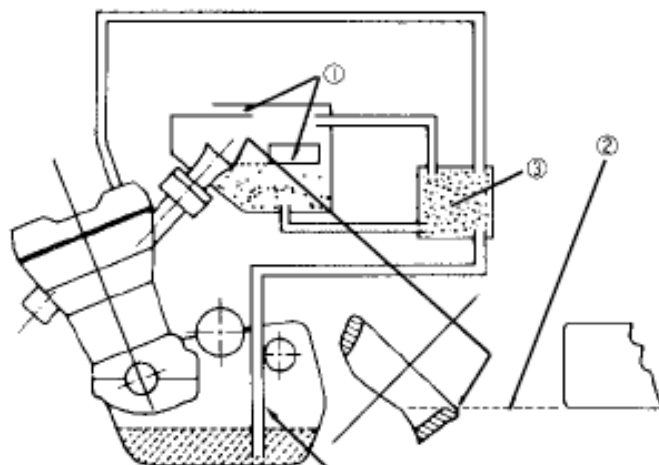
レーシングシューズが望ましい。運転を妨げない範囲のスニーカーでも走行可能です。

33. ネックガード、ネックブレス

2輪

34. バックミラーやウインカー・ナンバープレート
転倒時、コースに飛散したり2次事故を起こす危険がありますので、必ず取り外して下さい。
カウルなどに埋め込まれ取り外しが出来ない車両の場合は、外れないようにビニールテープでしっかり固定して下さい。
35. ヘッドライト
ヘッドライトは、極力取り外して下さい。外せない場合には、転倒時レンズ落下や飛散しない様に、カウルにかかる様、レンズ面全体をテーピング！
36. スタンド類
サイドスタンドやセンタースタンドは、転倒時に危険な突起物となる為、必ず取り外して下さい。サイドスタンドセンサーが付いている車両は、事前に配線を加工するなどして機能を停止させて下さい。
37. ワイヤロック（強く推奨）
走行中緩んではならない箇所には、ワイヤロックをかけて下さい。
（例：ドレンやフィラーキャップ、ブレーキキャリパーのボルト等）
ワイヤロックのかけ方が分からない方は、行きつけのショップのスタッフに頼みましょう。
38. タイヤ
極度に磨耗したタイヤでは走行できません。雨量によってはスリックタイヤでの走行をお断りする場合があります。
39. 排気音量
近隣への環境を考慮し、排気音量は105dB/A までとして下さい。
49. プロテクティブコーン（推奨）
コーンの先端は丸みを持たせること。突き出し量は必要以上に出してはなりません。
50. オイルキャッチタンク（推奨）
取り付け義務はありませんが、取り付けの際は、液体漏れによる路面状況の悪化、転倒につながる恐れが有る為、大気開放は厳禁です。
※次ページ図参照

4ストロークエンジンのブリーザーシステム



①・②

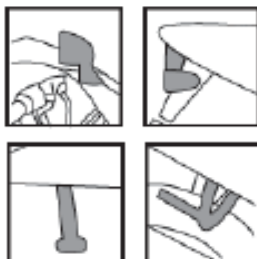
エア吸入口は、エアファンネルの一番低い部分の水平線より高いことが望まれる。

③オイルキャッチタンク

オイルキャッチタンクは、エアクリーナーBOXと合わせて最低容量が1000cc以上のものが望ましい。

リターンパイプ
(取り付けることが望ましい)

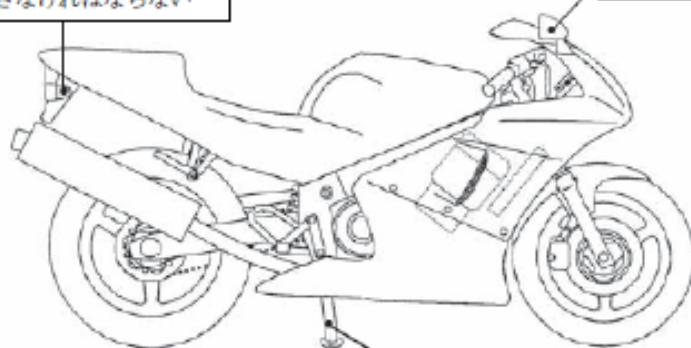
取り外さなければならない部品



1. ライト/ウインカーリフレクター*ライトに関しては推奨
2. バックミラー
3. ナンバープレート、リヤフェンダーと*推奨、別対式の場合のナンバープレートブラケット
4. セーフティーバー/センタースタンド/サイドスタンド
5. 同乗者用フットレスト

●ナンバープレート・ブラケット
取り外さなければならない

●バックミラー等の保安部品
取り外さなければならない



●オイルドレンボルトは必ずワイヤーロックをすること！！

●スタンド・同乗者フットレスト
取り外さなければならない

4輪

51. シートベルト

必ず4点式以上のフルハーネスタイプのシートベルトを取付けて下さい。
ノーマルの3点シートベルトでは走行出来ません。

(4C区分は、純正3点式ベルト可。4点式以上シートベルト強く推奨)



※バックル(固定具)の指定はありません。
※車体側の取り付けはIボルトを使用のこと。



※シートベルト幅の指定はありません。
※※レースでの使用は規則書を確認。

52. ヘッドライト・その他ランプ類

クラッシュや接触を起こしたとき、コースへの落下・飛散を防止する為に
ボディーに掛かる様、必ずレンズ(アクリル製)面にテーピングを施してください。

53. ミラー類

後方確認をするためのパーツは絶対に取り外さないで下さい。又、小さい
エアロミラーを取り付ける場合、最低限度後方を確認が出来る大きさに
とどめて下さい。

54. 排気音量

近隣への環境を考慮し、排気音量は120dB/Aまでとして下さい。

55. オイルキャッチタンク(推奨)

取り付け義務はありませんが、取り付けの際は、液体漏れによる路面状況の
悪化につながる恐れがある為、大気開放は厳禁です。

56. ロールバー／ロールケージ(推奨)

- ① 取り付けの義務はありません。軽自動車は取り付けを強く推奨します。
- ② オープンカーで幌(ほろ)を開けて走行する場合、フロント4点式以上の
ロールバーが必要となります。

※詳細な仕様についてはお問い合わせください。

57. スポイラー等

スポイラー等を取り付ける際は、車幅を越えない大きさとどめ、末端が
鋭利でないものとして下さい。走行中の落下・バタつきの無い様、しっかり
固定して下さい。

58. 運転席の窓

走行中は運転席の窓は全閉、開ける場合は5cm程度までにする。
但し、防護ネットが付いている車両は除く。

59. 牽引フック（強く推奨）

標準装備のけん引フックがエアロパーツ等により使用出来ない車両は、外付けのけん引フックを必ず取り付けて下さい。後付け牽引フックの為、常設のけん引フックが無い車両については、走行時必ず車両の前後に取付けて下さい。

けん引フック未装着車両は、緊急時車体のパーツ部分をけん引に使用する場合があります。

□牽引フック取付け例□



カート

60. 走行車両のについて

- ①総排気量100cc以上の車両であること。
- ②フットブレーキが装着されている事。ハンドブレーキは任意です。
- ③オープンカウル車両は乗り上げ防止の為、F、Rバンパーを装着すること。

61. 車両規則

車両規則は各大会規則に準ずる事としますが、突起物・油脂漏れや過剰なグリスアップは極力控える様にお願いします。

※危険と判断された車両はコースインを認めない場合があります。

コースインから走行終了までの流れ

①走行スケジュールを確認

- ・天候状況や路面状況によりコーススケジュールが変更される場合があります。
- ・走行前に走行スケジュールを必ずご確認ください。

②車両の駐車PIT使用

- ・トランスポーター、積載車の駐車場所は、ピット裏の白線規制線内部分です。
- ・パドック内通路部分には駐車はしないで下さい。
- ・貸切等の制限の無い、空きPITはご自由にお使用ください。
- ・混雑時には分け合って使用する等の配慮をお願いします。

③走行チケット購入

- ・コントロールタワー1F受付にてチケットをご購入下さい。走行料金とライセンスを添えて受付にご提出下さい。各時間の走行チケットを購入できます。
- ※チケットの払い戻しは行いません。

④車両装備とチェック

- ・ご自分の走行時間までに必ずチェックを行ってください。

⑤コースオープン～分前アナウンス

- ・場内アナウンスで、走行開始5分前～2分前のお知らせ致します。

⑥車両・装備点検とチケット回収

- ・コースインを開始する前に、係員による車両と装備チェックと走行券回収が、コースインゲートで行われます。ここで不備が有る場合にはコースインできません。

⑦ピットレーン進入

- ・26番ピット脇コースインゲートにて走行券回収の後、係員の合図でピットレーンへの侵入が可能となります。コースオープンの合図があり、ピットエンドの信号が赤➡緑に変わったら、コースイン可能となります。

【ピットエンドシグナル説明】

- レッド(赤)点灯 ➡ コースイン不可
- グリーン(緑)点灯 ➡ コースイン可能

⑧コースオープン

- ・ピットエンドシグナル・メインシグナルがグリーンになりコースオープンとなります。

⑨チェッカーフラッグ

- ・コースオープンから約23分後に、フラッグタワーの電光掲示板と共にチェッカーフラッグが振られ、走行が終了となります。(赤旗での時間延長はありません)

⑩クールダウンラップ

- ・チェッカーを受けたらクールダウンラップとして、減速して追越し禁止にてコースを1周してピットインして下さい。ピットイン後は45番ピット手前のゲートから、パドックへ出て、それぞれの車両整備場所にお戻りください。
- ※過度な減速はタイムスケジュールの遅れを招くばかりでなく、追突される危険性があります。適度な速度で走行してください。

⑪ピットイン

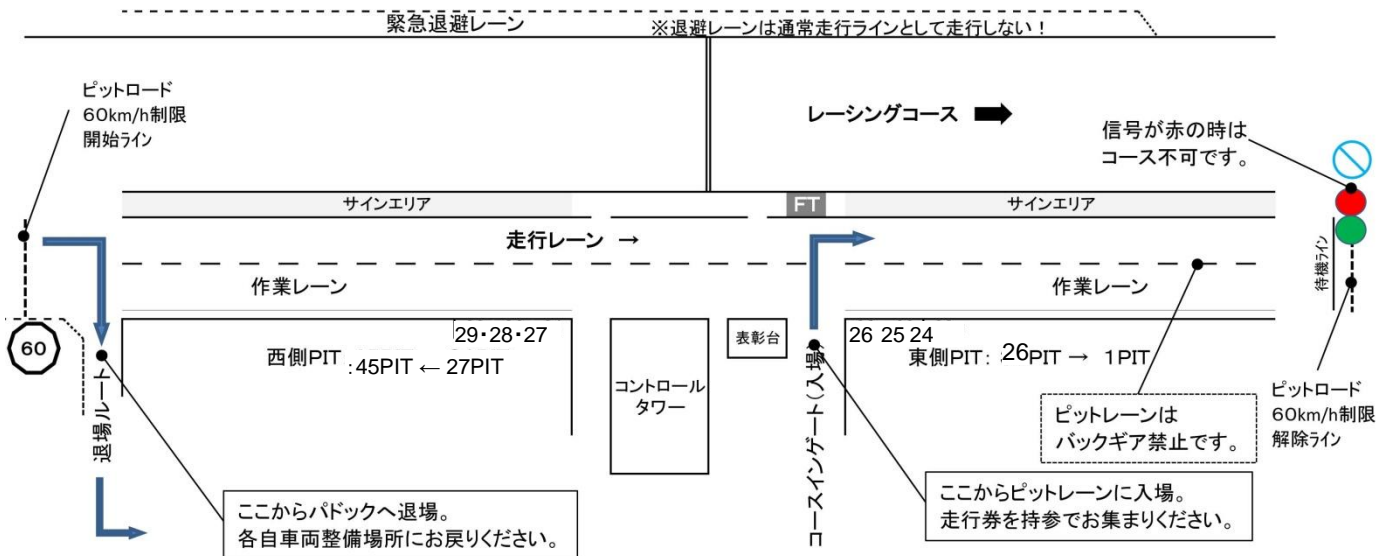
・走行途中のピットイン方法と同じく、確実に減速し安全にピットインして下さい。

⑫ 退出

・退出場所は45PIT脇の通路よりパドック側へ退場下さい。
ピット作業中に走行終了時間を迎えた場合は、ピットロードエンドより退場して下さい。

走行の注意

・メインコースを走行するにあたり、次の点にご注意ください。



62. 【コースイン ~ 1周目】

1周目からの全開走行はお避け下さい。ピットロード出口から第3, 4コーナーを通過するまでコース右端を追越禁止で通過して下さい。コースインする際は、2コーナー側から走行してくる車両がないか、必ず確認を行ってコースインして下さい。(末頁参考図解参照)

63. 【ピットイン】

ピットインする場合は、シケイン先から右側をキープして10%を登り、手や足を挙げる、又は右ウinkerを挙げて後続車両に合図をおくりながらピットインして下さい。(末頁参考図解参照)

64. 【ピット作業と再コースイン】

- ①SP走行中ピット作業エリアで給油はできません。走行前までには給油を済ませておいて下さい。
- ②軽調整、チェック等は作業エリアで行う事ができます。使い終えた工具は速やかに片付けてください。
- ③ガレージ内に入進した場合は走行取り止めと見なされ再コースインはできません。又、走行時間内にパドックに退出した場合も再コースインはできません。

但し、スタック車両をレスキューオフィシャルによって周遊道路に出された車両は除きます。

66. 【ピットロード】

- ①速度制限60km/h以下。
- ②スタート練習・ホイールスピン、ウェービング行為並びにブレーキテストは禁止

67. 【2～3コーナー付近走行】

2～3コーナー付近を走行する時、ピットロードよりコースインしてくる車両と走行ラインが接近します。コースインしてくる車両に十分注意を払いながら、充分に確認し、ラインチェンジを行ってください。

68. 【天候の急な変化】

急な雨・霧による路面や視界の変化が起こる事があります。フラッグとシグナルでお知らせ致しますので見落とさないようご注意ください。

69. 【危険走法】

故意のドリフト走行や、他の走行車両に対し危険と思われる走行は禁止です。

70. 【シケインのショートカットの禁止(2R/2C)】

2輪走行でシケインを故意にショートカットする事は禁止です。

オーバーラン等でやむを得ずシケインをカットする場合は、シケインの出口側合流付近手前オーバルコース内で一旦停止し、シケイン内走行車両に支障をきたさないタイミングでコースに復帰すること。

また、オーバーランの際、コース復帰の為の逆走も厳禁です。

71. 【黄旗区間でのスピン、コースアウト、追越し】

黄旗が出ている区間での危険行為は、2次事故防止の為禁止です。

必ず減速、追い越し禁止！

72. 【オーバーランからのコース復帰方法】

コースアウトしグラベル内から運良くコースへ復帰する場合、グリーン上をしばらく走行してグラベルを落とす事。

※トラブルへの対処

ライダー、ドライバーが車両から降りなくてはならない場合、自分がいる場所は危険な場所である事を自覚して下さい。自分がミス(コースアウトなど)をした場所は、他の方もミス・コースアウトする場所です、

73. 【故障・事故・スタックの場合】

①走行中、様々なトラブルによって走行できなくなった場合、すぐに車両を降りて避難して下さい。この時、コースに背をむけず後方(後続車)を確認しながら避難をしてください。また、避難完了までは絶対にヘルメットは脱がないで下さい。

②避難の方法は、ガードレールの外側に出るかコンクリートウォールの上に登って下さい。車両を離れる際はエンジンを切り、キーを抜かずにコースと反対側のドアから避難して下さい。コースを横断する事は禁止です。

着脱式ステアリング(フォーミュラ等)の車両は、ステアリングを取付けギアはニュートラルの位置にした状態で避難してください。(傾斜地はギアを入れる)

- ③車両トラブル等によりエンジンが停止し惰性で動いている状態の場合、余力があるうちに車両を出来るだけコースから離れた場所へ移動させて下さい。
- ④車両がグラベルなどにスタックし動けなくなった場合は、クラッシュなどと同じでレスキューが到着するまで上記②の方法で安全な所に避難して下さい。レスキューから指示があります。
- ⑤オイル・砂利等、何らかの原因があってクラッシュ又は転倒した場合は、第一に安全な場所まで避難して下さい。その場にとどまると、同じ場所に次々とクラッシュや転倒してくる場合があります。
- ⑥クラッシュ又は転倒した際に、体が動く場合はコースマーシャルやレスキューに向かってジェスチャーで合図する等、何らかの動作を起こしてください。また、動作が無い場合は避難不可能と見做しすぐに救助に向かいます。

74. 【2輪・4輪共通禁止事項】

- ①友人・知り合いが転倒、クラッシュを起こした場合でも、二次的事故防止の為に停止したりしないで下さい。友情ストップの禁止。
- ②火災が発生した場合、消火可能な火災の規模でしたら、付近の消火器や車載の消火器で消火を行ってください。コース脇の消火器は、コース両脇の【四角いオレンジ】マーク部下部に設置しております。一番近い箇所の消火器を使用して初期消火を行ってください。この時、コースを横断して消火器を取りに行く行為は大変危険な為 禁止！
- ③走行中、自車の液体(オイル・ガソリンその他)漏れに気付いた場合、自分のピットまで帰るのではなくコース外(芝上)へ早急に車両を退出させて下さい。※近い方のグリーンへ出てコースから離れたガードレール沿いに停止。
コース横断禁止！
- ④車両がトラブルに見舞われた際は、ガードレールの開口部に車両を止めるか、コースから離れた安全位置と思われるガードレールやタイヤバリア沿いに寄せて車両を止めて下さい。

75. 【2輪の故障・事故・コースアウト】

様々なトラブルによって走行できなくなった場合、車両が他の走行者に対し危険な場所であれば、周囲の安全を確認し、出来るだけコースから離れた場所へ移動させて下さい。この時、出来るだけ車両は倒したままにせず立て掛けて下さい。また、転倒しコースに近い場合・負傷している場合等は、自身の避難を最優先して下さい。

コースアウト後の復帰の際は、後方をよく確認しコースインしてください。
 フラッグや電光掲示板は、コース内の危険や路面情報を皆さんに伝える唯一の手段です。

次のフラッグ一覧をご覧頂き見落としや不明な点の無いようご注意ください。
 スポーツ走行終了の合図としてフラッグタワーではチェッカーフラッグと電光
 掲示板での表示がでます。見落とさない様にお願いします。




フラッグ(信号旗)について

フラッグの提示はレース時のルールに則って運営しておりますが、スポーツ走行時の場合は、実際のレース時とは若干違った意味で出されてるものがあり、間違いの無い様にご注意下さい。


76. 2輪・4輪共通フラッグ

フラッグ	表示	意味	とるべき行為とケース
緑旗 	振動	走行可能	コースオープン1周回のみ提示。 配置ポストの確認を
黄旗 	振動	1本:危険箇所有	減速・追い越し禁止 提示されているポスト先に、コース上、コース脇に転倒、停止、クラッシュ等の車両有。
	静止	2本:より危険な状態 走行終了	より減速・停止準備 チェッカー後、各配置ポストより提示します。
赤旗 	振動	走行一時中断	減速、停止準備。 赤旗を確認した周回でピットインし走行再開をお待ち下さい。 危険箇所でのトラブル、負傷者が発生した時に出され、走行は一時中断されます。
青旗 	振動	後方から速度の速い車両が接近し、追い越そうとしている	目視やミラーなどで確認し、急な進路変更はせず安全に進路を譲る。
オレンジディスク 	2輪:振動	車両に機械的欠陥がある場合	2輪:コースから出来るだけ離れた場所に停車してください。
	4輪:静止		4輪:旗を確認した周回でピットイン、一旦ピット作業エリアで停止してください。
※トラブルの緊急度によっては停止指示を行う場合もあります。			
黒旗 	2輪:振動	マナー、ルール違反	確認した周回でピットイン 誘導された場所にて停止。
	4輪:静止		
白旗 	2輪:振動	救急車介入	救急車がコース上介入している。ライダー同士、救急車の追い越し禁止。
	4輪:振動	低速車両有	前方に低速走行車両有。 コース上のスロー走行レーンは左側です。
オイルフラッグ 	2輪:振動	コース上は滑り易い	コース上にオイル又は水溜りがあり、路面が滑り易い状態であることを示します。又、落下物がある時にも提示します。
	4輪:静止		

77. 2輪フラッグ

フラッグ	表示	意味	とるべき行為とケース
レッドクロス 	振動	降雨	その場所に雨が降り始めたことを示します。
レッドクロス+ オイルフラッグ 	振動	降雨	ドライヤーウェットコンディションへ その場所において引き続き雨が降り続けていることを示します。
白黒斜分割旗 	静止	低速車両有	前方にスロー走行車両有
	振動	低速車両有	スロー走行車両と走行ラインが重なる可能性を示します。

78. 4輪フラッグ

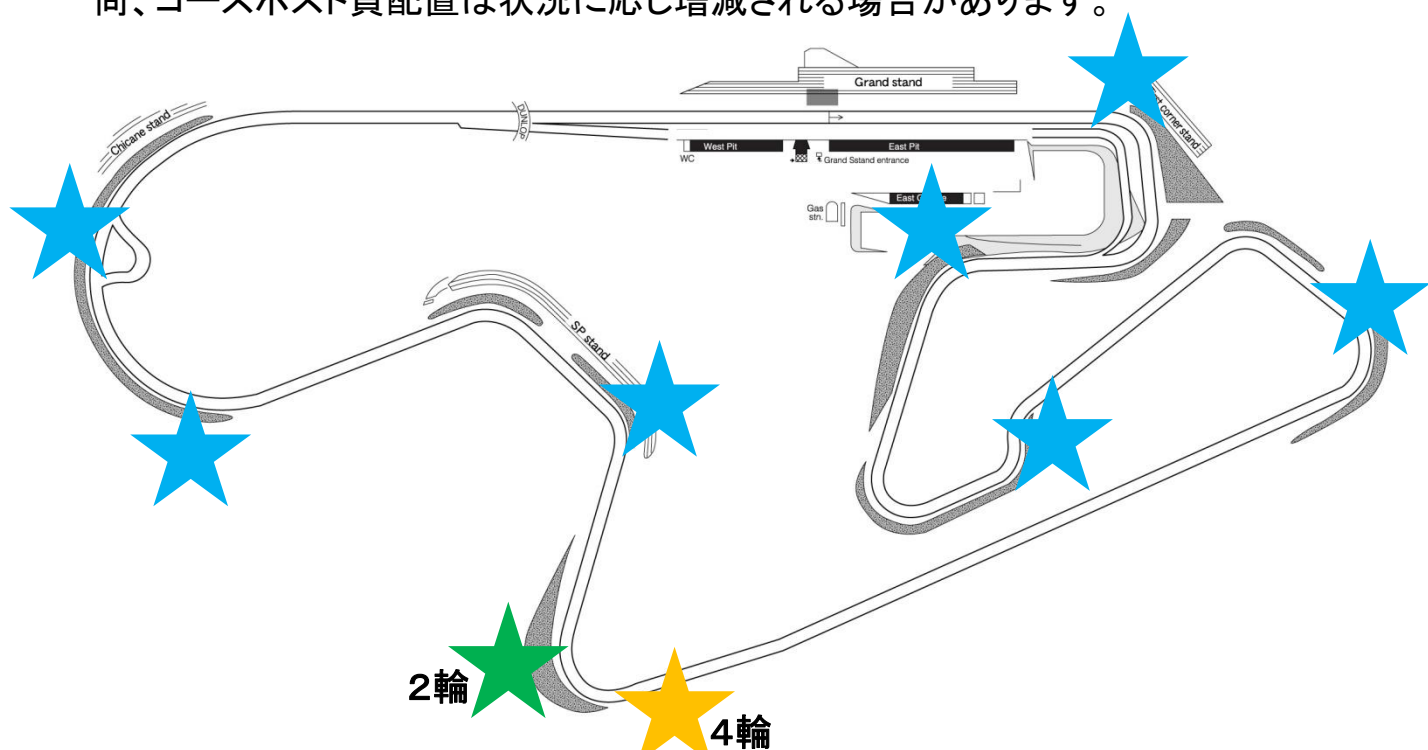
フラッグ	表示	意味	とるべき行為とケース
黄旗+白旗 	振動	レスキュー 要員・車両介入	減速・追い越し禁止、更にレスキュー場所の反対側を走行。 停止車両を回収する為、レスキュー車両(キャタピラや4WD) がコース内に介入していることを示します。

79. 赤旗中断後の走行中止による払戻しについて

- ① 走行開始後、15分経過後の赤旗中断は、その後走行中止になっても払戻しはありません。(一旦購入頂いた走行券の払戻しは原則ありません。)
- ② 中断理由がオイル漏れ、事故、その他参加者に起因する場合、コースオープン後の一切の払い戻しを行わない場合がございます。

80. コースポスト配置 (スポーツ走行時の場合)

コースポスト員配置は下記コース図内☆印の主要箇所に配置となります。
尚、コースポスト員配置は状況に応じ増減される場合があります。



【ポスト員配置場所の確認義務】

走行中は上記基本8箇所ポストとフラッグタワーを必ずご確認下さい。

81. 走行に起因・関連したサーキット設備補償料負担について

①お客様の設備ご利用中に、サーキット内各種機材・施設を破損又は消失・消耗させた場合、その補償料をご負担頂きます。(尚、補償料は時価とします。例下記)

①-1.コース内ガードレール等の防護設備を破壊した場合。

・A種ガードレール1枚:40,000円／B種ガードレール1枚:30,000円

・ガードレール支柱 取替え1本:30,000円／調整1本:7,000円

・その他、クラッシュパッド、パッドカバー、タイヤバリア等もそれぞれ補償料負担が必要となります。

①-2.消火器、オイル処理剤などの消耗品を使用した場合。

・消火器 CO2消火器1本:45,000円／粉末消火器1本25,000円

・その他、オイル処理剤、塗装用スプレー等も補償料負担が必要です。

①-3.上記以外の設備、機材破損した場合の実費。

②走行に起因・関連して起こった事故・車両破損については、スポーツランドSUGO従業員又はその雇用者は、一切の賠償責任を免除されている事をご了承下さい。

③車両トラブルによる留置きについて

留置き車両についての動向責任はスポーツランドSUGO側には一切責任無いことを予めご了解頂き、必ずスポーツランドSUGO迄届出て許可を得て下さい。

82. 緊急時・怪我をされた場合の制度

①【SUGOスポーツ補償制度】

死亡・後遺障害、又は負傷により通院を余儀なくされた場合、当社規定に沿って補償金を給付致します。

項目		補償金給付額
死亡・後遺障害		最高500万円
入院	60日以上	100,000円
	30日以上 59日以内	60,000円
	15日以上 29日以内	40,000円
	5日以上 14日以内	20,000円
	4日以内	5,000円
通院	4日以上	5,000円(一時金)

※施設利用時の走行中転倒・事故により負傷した場合、必ず当日にスポーツランドSUGOメディカルセンターにて診察を受け、診療記録を残して下さい。この記録が無い場合、スポーツ補償制度の適用を受けられません。

②【応需病院について】

施設利用時の走行中転倒・事故により負傷した場合、負傷の度合いによって、下記の応需病院に搬送する場合があります。

◇みやぎ県南中核病院

宮城県柴田郡大河原町西38-1 TEL:0224-51-5500

83. SUGOスポーツクラブメイト(SSCM) 会員証 入会/更新のご案内

SSCM(会員証)入会 / 更新は以下の通りとなります。

■ 入会／更新方法 ■

1. インターネットからの入会/更新（右QRコード）

- ① ホームページよりSUGO SPORTS CLUB MATEにアクセスして下さい。
- ② 入会/更新のどちらかをクリックして下さい。
- ③ 新規入会は必要事項を入力して下さい。(写真のアップロードも必須となります。)
- ④ 更新の場合は、会員番号とパスワードを入力して頂ければ会員情報に移りますので更新ボタンをクリックしてください。
- ⑤ 支払い方法は2通り
・各種クレジットカード ・コンビニ支払 となります。



2. 従来通り、用紙での更新（タワー1階窓口等での受付）

- ① 必要事項を記入いただき、署名・捺印の上、写真1枚(横2.5cm×縦3.0cm)を貼付してください。
- ② 支払い方法は3通り
・郵便払込み ・現金書留 ・SUGO窓口へ直接持参 となります。
※※但し、用紙の場合は別途手数料が必要となります。

■ 会員証の有効期限 ■

入会(更新)月から、翌年の同月末までの1年間有効となります。

■ 会員証の更新期間と料金 ■

ライセンス有効月の前1ヶ月、後3ヶ月が更新期間となります。

料金につきましては下記の料金表をご覧ください。

※期限切れでの入場の際は入場料が必要となります。ご注意ください。

※期限切れ4ヶ月以降更新の場合は、新規料金となりますが更新された月が新しい会員月となります。

83. SUGOスポーツクラブメイト(SSCM) 会員証 入会/更新のご案内

■ SSCMライセンス入会/更新料金一覧表 ■ (窓口価格:2025年4月現在)

区分 / 更新期間	入会(新規)	更新
2R ・ 4R 公認レース前提走行枠	40,000円	22,000円
2C ・ 4C 街乗りナンバー付き車両枠	21,000円	15,000円

※消費税改訂等により、料金は改訂される場合があります。

※1 会員証区分旧MB/モタードは2Cに統合致しました。

※2 会員証区分旧CKは4Cに統合致しました。

会員証区分は統合致しましたが、車両により走行区分は異なります。

☆所持している会員証区分により、走行可能区分が異なりますのでご確認下さい。

■ 注意事項 ■

1. SSCMライセンス№について

更新用紙をご利用の方は、必ずご本人のライセンス№をご記入下さい。
カード紛失の際は再発行料3,700円が必要となります。

2. 未成年者の入会/更新について(WEB申込の場合不要)

登録者が未成年者の場合は、用紙にてお申し込みの際、必ず誓約書の保護者欄に署名・捺印をして下さい。

なお、本人の印鑑と保護者の印鑑が同一の物は受付出来ませんので予めご了承ください。

3. 書類等が不備な申請について

写真の不足、署名・捺印・記入漏れ等がある場合は、書類等不備が無くなり次第会員証の発行となりますのでご了承ください。

4. スマートフォンまたはパソコンのアドレスをご記入・ご入力下さい。

■ SSCMライセンスの特典 ■

- ① 通常入場料無料 (ご本人様及び同行者1名)
- ② 走行料金が会員価格
- ③ 走行会カレンダー等DMご案内
- ④ ガソリン1L:5円引き
- ⑤ ランドカーレンタル20~50%OFF(総合案内所受付。会員証提示)
- ⑥ レンタルカート利用料金が会員価格
- ⑦ 18歳以下の方はご本人様及び同行者2名入場料無料。
- ⑧ 特別イベント料金20%OFF(ご本人様及び同行者1名)
- ⑨ 2R・4R限定: 提携サーキットでの走行や会員入会特典あり。

■ SSCMキッズライセンスの特典 ■

- ① キッズ会員(ご本人様) 及びその同行者2名までが通常入場料無料となります。
- ② 走行料金が会員価格
- ③ キッズ会員は、西コース・マルチショートコース・モトクロスコース・ビギナーズフィールドを共通で会員料にて走行出来ます。

■ 3サーキットライセンス共有事項 ■

岡山国際サーキット・オートポリス・スポーツランドSUGOがモータースポーツ振興を目的とし、スポーツ走行ライセンスを共通化しました。何れかのライセンスを取得する事で3サーキットでのスポーツ走行が可能です。(走行条件等各サーキットに事前にお問い合わせください。入場料・ゲストフィー等が必要)SSCM会員証の『4R』と『2R』が共有化の対象となっております。
富士スピードウェイでは暫定ライセンスの発行が受けられます。

84. SUGOサーキットへお越し頂く際に

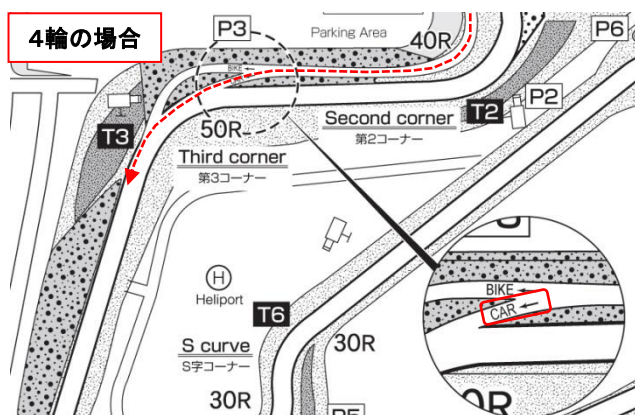
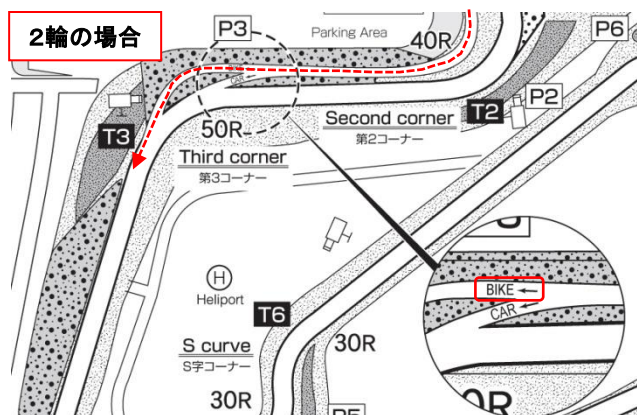
■ 走行予定日のスケジュールをご確認ください ■

諸般の都合上、コース走行スケジュールの変更を行う場合があります。
スポーツランドSUGOホームページにて最新のスケジュールを掲載しておりますので、事前にご確認の上、お越し下さい、
尚、インターネット環境をお持ちでない方は、お電話にてお気軽にお問い合わせください。
※SSCM会員マイページにも最新コーススケジュールの公開をしております。

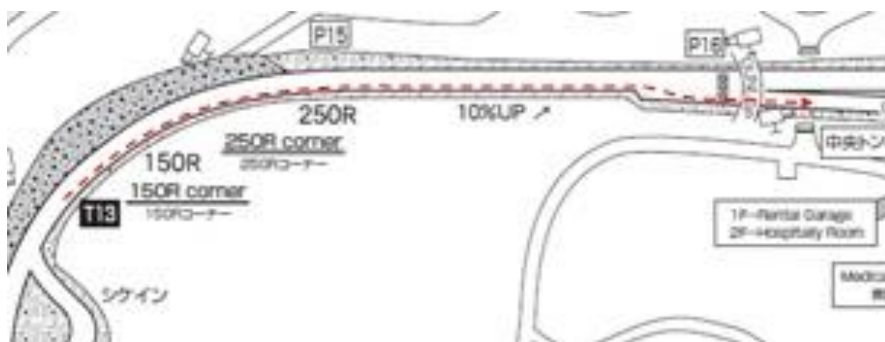
※関係官庁の指導により、暴力団関係の方のご入場は固くお断り致します。

参考図解

◇コースイン(ピットアウト)の走路



◇PITイン(コースアウト)の走路



■ お問い合わせ ■

株式会社 菅生

《スポーツランドSUGO》

宮城県柴田郡村田町菅生6-1

TEL:0224-83-3127

FAX:0224-83-3697

スポーツランドSUGOホームページ

<http://www.sportsland-sugo.co.jp/>

スポーツランドSUGO インターナショナルレーシングコース

◇2輪走行 車両規定

※走行者が18歳未満の場合は、
親権者の承諾書必要。

◇2R 区分

・走行できる車両

MFJ公認・承認の各種レース車両規定に準じた車両。
排気量 2st: 125cc以上、4st: 200cc以上の車両。

・走行できるライダー

MFJ競技ライセンスフレッシュマン「F」(ジュニア「J」含む)以上を所持している方。

◇2C 区分

・走行できる車両

ナンバー付一般街乗り自動2輪車両。

※違法改造車を除く。

もしくは、ナンバープレートを取得していない走行会等への参加専用車。
排気量 2st: 125cc以上、4st: 200cc以上の車両。

・走行できるライダー

自動2輪当該運転免許証を所持している方。

◇MB 区分

・走行できる車両

MFJ公認・承認ミニバイクレース車両規定合致車両、及びナンバー付一般街乗り小型自動2輪車両。(違法改造車を除く)
及び、ナンバープレートを取得していない走行会等への参加専用車で、排気量 2st: 80cc以下、4st: 150cc以下の車両。

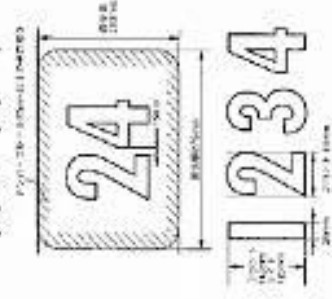
・走行できるライダー

原付以上の当該運転免許証を所持している方、及び MFJエンジンジョイ会員証以上所持者。

2R・MB区分 競技車両走行枠

- ・各車とも当該MFJ公認・承認レース車両規定に合致している事。
- ・スポーツ走行時にはゼッケン(ナンバープレート)添付が必要です。(下図参照)
- ・4サイクル車両はオイル受け装着を最大限推奨します。(下図参照)
- ・「ならし走行」をする場合には、タワーフ事務局にて着用ゼッケンを貸出致します。後方車両に注意してコース右側を走行して下さい。

ナンバープレート

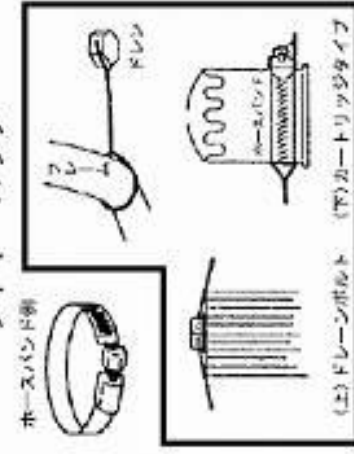


※本図はStar's Heavy E基準とするコックピット構造とする。



4サイクル車両オイル受けアンダーガードの設置図

ワイヤーロック



2C ナンバー車両走行枠

- ・保安部品、ミラー/灯火類は可能な限り取外しが望ましい。
- ・取外しが不可能な場合、ガラス製部分にはテーピングを行って下さい。
- ・サイドスタンドは取外し推奨。
- ・不可能な場合は戻した状態でタイヤラップ等で固定が望ましい。
- ・純正ステップのステップバンクセンサーは取外しが望ましい。
- ・ゼッケンは装着推奨とします。
- ・「ならし走行」を行う場合は事務局賞出のゼッケンを着用して下さい。
- ・ワイヤロックや、オイル受け装着は、最大限推奨です。(上図参照)
- ・フルフェイスヘルメット、革ツナギ、グローブ、ブーツは必着です。
- ・セパレートタイプの場合は、上下がファスナーで一体になる物は可。
- ・各種プロテクター類の装着を強く推奨します。

ミニバイク車両 スポーツ走行枠

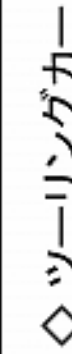
スポーツランドSUGO インターナショナルレーシングコース

◇4輪走行 車両規定

※走行者が18歳未満の場合は、
親権者の承諾書必要。

4R(4F) 区分

【レース(競技)車両 スポーツ走行枠】



◇ ツアリングカー

※通常はツアリングカーとフォーミュラカーは混走にて運営しておりますが、台数の状況により、当日の走行枠を調整し、フォーミュラカー枠を『4F』として運営する場合があります。

・走行できる車両

JAF公認の各種レース車両規定に合致している車両。
JAF公認ナンバー付レース車両も含む。

※S-GT(GT500/GT300)、SF(スーパーフォーミュラ)車両は通常の4R走行枠では走行出来ません。

※各種プロト車両、RS、GC21等車両は、『4F』枠運営の場合は、『4F』枠にて走行。

・走行できるドライバー

JAF国内A以上(限定A含む:フォーミュラ車両)の競技ライセンスを所持している方。

CK 区分

【サーキットカート スポーツ走行枠】



Sugoroku KART de PON参加車両
SK1 SK2 SK3
等

ミッションの有・無は問わない。

・走行できる車両

JAF公認の各種サーキットカートレース車両規定に合致している車両。
SUGO主催サーキットカート競技参加車両。

・走行できるドライバー

JAF/SLカート競技運転者許可証所持者。
及びSUGOが走行を承認したドライバー。

4輪での走行にあたり車両について

・ドライバーの装備は、レーシングスーツ又は難燃性素材の長袖/長ズボン、ジェット型以上ヘルメット、運転用グローブ、ペダル操作が容易なシューズの着用が原則となります。また、その他Hansデバイス等の頸椎保護装備の装着を強く推奨致します。(4R/4Fは規則に準じた装着着用)

・オープンカーは、タルガトップ/ハードトップ形状車は、4点式のシートベルト装着にて走行可。骨組みの無い幌形状車の場合は、スチール製の強度あるヘッドレスト(純正含む)又はロールバーが装備され、4点式以上のシートベルト装着にて走行可。

・ルーフを開けた状態で走行する場合にはロールバー必着。

※ロールバーについては、その他各形状車についても装着を強く推奨。

・シートベルトは3点式以上が原則ですが、4点式以上のベルトを推奨。

・牽引フックは必ず装着、又は車載して走行する事。

・テープングについては、ガラス製のレンズの場合は行って下さい。

・ゼッケン貼付は、4C区分での走行の場合は必要です。4C区分については特に指定する場合は除き不要です。

・消火器については、車載する事を推奨します。

・VITAやラディカル等の全高の低い車両は、ロールバーや高部の見易い所に蛍光ステッカー等を貼付し、他車からの視認性向上を図って下さい。

・走行前には確実に車両整備を行い、各部ボルトの緩みや液体の漏れ等を十分に確認して下さい。液体漏れ車両はコースイン出来ません。

4C 区分

【ナンバー付き車両 サーキット走行枠】



○JAF公認ナンバー付き
レース車両は走行可。

・走行できる車両

ナンバー付き一般街乗り4輪車両(軽自動車含む)。(違法改造車を除く)
もしくは、ナンバープレートを取得していない走行会等への参加専用車。

※1BOX、SUV、ピックUP、セダン等の車体形状でサーキットでのスポーツ走行に不向きな車両は、走行をご遠慮頂いております。

・走行できるドライバー

4輪普通自動車運転免許証以上所持者。

御請求金額

摘要（規格）		新単価
ガードレール取替工(A種)	1枚	¥ 40,000
ガードレール取替工(B種)	1枚	¥ 30,000
袖レール取替	1個	¥ 10,000
ブラケット取替工	1個	¥ 2,500
支柱調整	1本	¥ 7,000
支柱取替工	1本	¥ 30,000
タイヤバリア調整工	1m	¥ 5,000
コンベアベルト	1m	¥ 15,000
クラッシュパッドカバー	1枚	¥ 25,000
クラッシュパッドカバー	1枚	¥ 20,000
クラッシュパッドカバー	1枚	¥ 18,000
クラッシュパッドBSタイプ	1個	¥ 200,000
クラッシュパッド中120*900*200(1個	¥ 70,000
クラッシュパッド小120*450*200(1個	¥ 55,000
側溝(小)	1個	¥12,000
側溝(大)	1個	¥25,000
側溝蓋	1枚	¥3,000
オイル・液体処理剤代	10m	¥ 3,000
粉消火器10型代	1本	¥ 25,000
粉消火器20型代	1本	¥ 45,000
機械泡6型消火器代	1本	¥ 32,000
二酸化炭素消火器代	1本	¥ 45,000
スプレー代	1本	¥ 1,000
コーナー、ボラード	1本	¥ 25,000